# WILCOMM



## Upgrade to Ver. 8.03 from Ver. 8.01 For iSeries

UPG054 (Last Update : 2021/02/16)

WilComm AS400 Ver.8.03 © Copyright 2017 株式会社フェアディンカム 本解説書は、ウィルコム Ver. 8.01 から Ver. 8.03 へのアップグレード手順について解説しています。 ウィルコム Ver. 8.01 を別のマシンへ移行する場合も、この手順書に従って作業を行ってください。

現在、お使いのウィルコムのバージョンが 8.01 未満の場合には、お問い合わせください。 このマニュアルで作業を行うためには、ウィルコム及び、AS/400の操作ができる事が前提となり ます。

#### ハードウェア要件

 $AS \neq 400$  (iSerise, IBM i)

#### ソフトウェア要件

V4R5M0以上

## 目次

1.	バージョンアップの準備	4
2.	WilComm のインストール	5
3.	ライセンスキーの登録	14
4.	フォルダーの共有設定	19

#### 1. バージョンアップの準備

現行マシンで WilComm のバージョンアップを行う場合は、「2. WilComm のインストール」へ進んでください。

新しいマシンへ移行する場合は、事前に以下の対応を行ってください。 ※バージョンアップを伴わない場合も、マシンを移行する場合は、同じ手順となります。

新しいマシン用のWilComm ライセンスキーを取得するため、以下の情報を弊社までお知らせください。 DSPSYSVAL QSRLNBR コマンドを実行して表示される製造番号 DSPSYSVAL QMODEL コマンドを実行して表示される型式番号 DSPSYSVAL QPRCFEAT コマンドを実行して表示されるプロセッサー機構 WRKLICINF コマンドを実行して表示されるプロセッサー・グループ DSPPTF コマンドを実行して表示される基本オプションのリリース

WilComm が稼働している PC サーバーの Windows バージョン

※Windows のバージョンが Windows2000 以前のバージョンで、新しいホストのバージョンが V7R1M0 以上の場合、この組み合わせで利用する事はできませんので、PC サーバー側の Windows をアップグレードする必要がございます。

新しいマシンへ導入する際に必要なメディアを弊社より送付させて頂きます。

現行マシンから名前が WIL で始まるライブラリーを保管して、新しいマシンへ復元します。

名前がWIL で始まるライブラリーについて、どのようなライブラリー名が存在しているのか、 弊社までお知らせください。 弊社にて確認した後、不要なライブラリーについてお知らせします。 例えばWILCOMM2、WILCOMMD2、WILQ29382、WILQ29622 など

現行マシンにライブラリーQGPL に WPXTXTDY で名前が始まるファイルが存在していた場合、これらの ファイルを保管して、新しいマシンへ復元します。

#### 2. WilComm のインストール

ラベル「Wilcomm Ver. 8.03」のCDを iSeries のCD-ROMドライブへセットします。

WilComm のサブシステムを停止します。 <u>端末を一度サインオフして、\*SECOFR 権限のあるユーザーでサインオンします。</u> システム値 QALWOBJRST と QVFYOBJRST の値を確認します。 ※QVFYOBJRST につきましては、OS/400 のバージョンによっては存在いたしません **※システム値の変更は、他システムへの影響がないことを確認してから行ってください。** 

DSPSYSVAL SYSVAL (QALWOBJRST) 値が\*ALL になっていない場合、現在の値をメモして\*ALL に変更します。 CHGSYSVAL SYSVAL (QALWOBJRST) VALUE ('\*ALL') 変更した値は、導入が完了しましたら元に戻します。

DSPSYSVAL SYSVAL(QVFYOBJRST) 値が1になっていない場合、現在の値をメモして1に変更します。 CHGSYSVAL SYSVAL(QVFYOBJRST) VALUE('1') 変更した値は、導入が完了しましたら元に戻します。

システム値の確認は必ず行って下さい。 上記の通りにシステム値が設定されていない場合、WilCommは正しく導入されません システム値の確認が終わりましたら、以降の作業を行って下さい。

不要なデータが移行される事を防止するため、以下のコマンドを実行して下さい。

CLRPFM FILE (WILCOMMD/SPLAC)

CLRPFM FILE (WILCOMMD/SPLAL)

RMVM FILE(WILCOMMD/AKLISTI) MBR(\*ALL)

ライブラリーWILCOMM と WILCOMMD が、他の処理でロックされていない事を確認します。 WRKOBJLCK OBJ(\*LIBL/WILCOMM) OBJTYPE(\*LIB)

WRKOBJLCK OBJ (\*LIBL/WILCOMMD) OBJTYPE (\*LIB)

「指定したオブジェクトにはロックがない」と表示されず、何かジョブが表示された場合は、

それらのジョブを終了し、ロックを解除してから作業を行ってください。

<sup>10</sup> (29ジョンA = [24 x 80] コー/リ (○ (毎年/年) 株式美(T) 株和(D) (通/声(C) )株時/(C) たいようかん ∧リコペロ)	<u>×</u>
MAIN AS/400 メイン・メニュー	
シン 次の中から1つを選んでください。	ステム : S651B4CB
<ol> <li>ユーザー・タスク</li> <li>オフィス・タスク</li> <li>汎用システム・タスク</li> <li>汎用システム・タスク</li> <li>ファイル,ライブラリー,およびフォルダー</li> <li>プログラミング</li> <li>通信</li> <li>システムの定義または変更</li> <li>問題処理</li> <li>メニューの表示</li> <li>情報援助オプション</li> <li>クライアント・アクセス /400 タスク</li> </ol>	
90. サイン・オフ	
選択項目またはコマンド ===> LODRUN *OPT	
	= 情報援助
M型 a MW 英数半角 ポート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました	20/018

コマンドラインから以下のコマンドを実行します。

LODRUN \*OPT

稀に、\*0PT の指定ではエラーとなる環境がございます。

その場合は、\*0PTの代わりに、0PT01など、正しいドライブのデバイス名を指定してください。

<mark>◎<mark>』セッションA - [24 x 80]</mark> ファイル(E) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C) 補助(S) ウィンドウ(W) ヘルプ</mark>	H)
INSTALL WILCOMM         TYPE CHOICE, PRESS ENTER.         USER TO CONFIGURE WILCOMM       *CUP         NEW WILCOMM PREFIX       WILCOMM         OLD WILCOMM PREFIX       WILC         MAKE LIVE ENVIRONMENT       *YES         CD DRIVE ID       OPTC         DEFAULT LANGUAGE       2962	Image: CD (CD)       5/11/15       16:37:09         RRENT       NAME, *CURRENT         Image: COMM       NAME, *NONE         Image: COMM       NAME, *NONE         Image: State Stat
F3=EXIT F4=PROMPT F5=REFRESH F12	2=CANCEL +
MLL	08/036

OLD WILCOMM PREFIX という項目に、WILCOMM を指定します。 DEFAULT LANGUAGE に使用する言語のコードを入力します。 日本語の場合 2962 を指定します。

実行キーを押します。

◎ <mark>]</mark> セッションA - [24 x 80]	
ファイル(E) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C) 補助(S) ウィントウ(W) ヘルプ(H)	
INSTALL WILCOMM (CD) 5/11/	15 16:38:32
PRESS ENTER TO CONFIRM YOUR CHOICES. PRESS F12 TO RETURN TO CHANGE YOUR CHOICES.	
USER TO CONFIGURE WILCOMM *CURRENT NEW WILCOMM PREFIX WILCOMM OLD WILCOMM PREFIX WILCOMM MAKE LIVE ENVIRONMENT *YES CD DRIVE ID OPTO1 DEFAULT LANGUAGE	
AFTER INSTALLATION, THE FOLLOWING LIBRARIES WILL BE RENAMED TO:	
Lケイネアネモ         Nオム Nアテオ           WILCOMM         WILCOMM2           WILCOMMD         WILCOMMD2           WILQ2938         WILQ29382           WILQ2962         WILQ29622	
F12=CANCEL	
	+
	01/001
ホート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました	

旧環境のライブラリーの名前が自動的に変更されますので、確認の画面が表示されます。 実行キーを押して先へ進みます。

既存のライブラリーは、ライブラリー名の末尾に2を付けた名前に変更されます。 すでにライブラリー名の末尾に2が付いたライブラリーが存在していますとエラーになりますので、 WILCOMM2、WILCOMMD2、WILQ29382、WILQ29622など末尾に2が付いているライブラリーが存在していた 場合は、それらのライブラリーを削除してから、再度実行してください。

<mark>9日 セッションA – [24 x 80]</mark> ファイル(F) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C) 補助(S) ウィントウ(W) ヘルフ <sup>e</sup> (H)		_D×
WILCOMM COPY TRANSACTION FILES	5/11/15	16:54:24
TYPE CHOICE, PRESS F5 TO CONFIRM.		
COPT ALL TRANSACTION FILES $\underline{\bullet}$ TES $\bullet$ NU; $\bullet$ TES		
F5=CONFIRM		
		07/042
ph Th Z3 を1支用して ソモート・ソーハー 7本スト 192.108.203.102 に接続しました		11.

新しいバージョンの環境に、旧環境から送信結果のデータを移行する場合には\*YESを指定します。 F5キーを押して先へ進みます。

© <u>1</u> セッションA − [24 x 80]		
	5/11/15	18.57.11
TILCOMM COPT INANGACIION FILES	0/11/10	10.07.11
TYPE CHOICE. PRESS F5 TO CONFIRM.		
PRESS F12 TO RETURN TO CHANGE YOUR CHOICE.		
COPY ALL TRANSACTION FILES *YES *NO, *YES		
$\frac{1}{100} + \frac{1}{100} + \frac{1}$		
TO-CONFIRM TIZ-CANCEL		
		09/042
ホート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました		

COPY WCPOLL FILE に\*YES を指定します。

F5キーを押して先へ進みます。

前ページの画面で \*NO を指定した場合、この画面は表示されません

❷ <mark>』セッションA − [24 x 80]</mark> ファイル(E) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C) 補	助(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	<u> </u>
LOAD	WILCOMM DEMO STRUCTURES (SETUPWC)	
選択項目を入力して,実行キ	゠ーを押してください。	
INSTALL "WILPRINT" REQUIR INSTALL "WILFILE" REQUIR INSTALL "WILMAIL" REQUIR INSTALL "WILFAX" REQUIR	ED       . <b>*NO *YES</b> , <b>*NO</b>	
F3= 終了 F4=プロンプト I F24= キーの続き	F5= 最新表示 F12= 取消し F13= この	終り D画面の使用法
M企 a Mi ホート 23 を使用して リモート・サー パー /ホスト 192.168.253.102 ()	₩ 英数半角 z#ädulute	05/037

デモ環境の導入を尋ねられますが、特に必要ありませんので、全て\*NOのまま実行します。

WILCUMM LANGUAGE INSTALLATION 5/11/15 17:	03:12
DEFAULT LANGUAGE	
TYPE OPTIONS, PRESS ENTER. 1=INSTALL	
INSTALLE OPTION LANGUAGE DESCRIPTION LIBRARY RELEASE	ו
2924       ENGLISH, UPPER AND LOWER CASE       WILQ2924         2938       ENGLISH, UPPER CASE ONLY       WILQ2938       VSN : 8.         2962       JAPANESE       WILQ2962       VSN : 8.         2972       THAI       WILQ2972         2986       KOREAN       WILQ2986         2987       CHINESE, TRADITIONAL       WILQ2987         2989       CHINESE, SIMPLIFIED       WILQ2989	03 03
*	ξIJ
F3=EXIT F5=REFRESH	
M型 a MW 英数半角 1 は~ト 23 を使用して UF-ト・サーパン / ホアト 192168 253102 (注接待しました	9/004

右側の INSTALL RELEASE という項目に VSN : 8.03 と書かれている言語については、導入済みです。 追加で導入したい言語がある場合、OPTION欄に1を入力します。 追加の言語を指定した場合は実行キー、追加の言語が無い場合、F3 キーで先へ進みます。

◎ <mark>↓</mark> セッションA - [24 x 80]	
MAIN         AS/400 メイン・メニュー         システム : S6           次の中から1つを選んでください。         システム : S6	51B4CB
<ol> <li>ユーザー・タスク</li> <li>オフィス・タスク</li> <li>汎用システム・タスク</li> <li>ファイル、ライブラリー、およびフォルダー</li> <li>プログラミング</li> <li>通信</li> <li>システムの定義または変更</li> <li>問題処理</li> <li>メニューの表示</li> <li>情報援助オプション</li> <li>クライアント・アクセス /400 タスク</li> </ol>	
90. サイン・オフ	
選択項目またはコマンド ===>	
F3= 終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12= 取消し F13= 情報援助	
F23= 初期 メニュー の設定	
WILCOMM INSTALLATION SUCCESSFULLY COMPLETED	
M£a M₩ 英数 半角	20/007
ホート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました	

コマンド入力画面に戻り、以下のメッセージが表示されたら正常にアップグレードが完了しています。 WILCOMM INSTALLATION SUCCESSFULLY COMPLETED.....

以上でアップグレード作業は終了となります。

システム値 QALWOBJRST と QVFYOBJRST の値を変更している場合は、元に戻します。 ※QVFYOBJRST につきましては、OS/400 のバージョンによっては存在いたしません

CHGSYSVAL SYSVAL (QALWOBJRST) VALUE ('変更前の値')

CHGSYSVAL SYSVAL (QVFYOBJRST) VALUE ('変更前の値')

バージョンアップによりメニューの項目が若干変更されております。 そのため、アップグレード終了後、最初にメニューを起動した際、メニューの再作成が行われます。

現行マシンで WilComm のバージョンアップを行った場合は、以上で終了です。

新しいマシンへ移行を行っている場合は、次ページ以降の作業も行ってください。

#### 3. ライセンスキーの登録

コマンドラインから GOW を実行し、WilComm のメニューを表示させます。

<mark>ゆ</mark> 『セッションA - [24 x 80]	<u>_   ×</u>
ファイル(E) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C) 補助(S) ウィントウ(W) ヘルプ(H) <b>     WINCOD101</b> WINCOD101     WINCOD101     WINCOD101	
MN000101 WILCOMM スプールファイル配布官理ンステム シフテル・	\$651B4CB
次の中から1つを選んでください。	00010400
1. 新規メッセージの作成	
2. メッセーン・リストの表示 3. ディレクトリー照会	
4. ディレクトリー・メンテナンス 5. ディレクトリー・メンテナンス	
5. ₩ILCOMM ユーサーへの AS/400 メッセーン送信 6. 世界時計	
7. クイック・メッセージ表示	
8. クイック送信	
11. ウィルスプール・ユーティリティ	
40. ウィルコム OUTQ インターセプター・メニュー	
50. スプールファイル・インターフェース・メニュー	
選択項目またはコマンド	続く
F3=終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12=取消し F13=ユーザーサポー F16=ムS/400 メイン・メニュー	►
(C) COPYRIGHT WILKINSON ELECTRONIC DOCUMENT SOLUTIONS PTY LTD. VSN	8.03
MAL a MW 英数 半角	21/007
ホート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました	1.

次ページキーを押します。



オプション 70 の「WILCOMM CONFIGURATION MENU」を実行します。

Ø <mark>≟12ッションA - [24 x 80]</mark> ファイル(F) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 诵信(C) 補助(S) ウィントウ(W) ヘルフ°(H)		_ <b>_</b> ×
MN000105 WILCOMM CONFIGURATION MENU		
次の中から1つを選んでください。	システム :	S651B4CB
1. ライセンスキー取得情報 2. ライセンスキーの登録 3. ライセンス有効期限表示		
5. MAINTAIN SERVER STATUS TESTING CONTROLS 6. MAINTAIN STATUS TEST CONTROL VALUES		
8. DISPLAY WILCOMM CONTROL VALUES 9. MAINTAIN WILCOMM CONTROL VALUES		
11. ファイル共有の追加 12. ファイル共有の変更 13. ファイル共有の削除 14. DISPLAY NETSERVER FILE SHARE		-
選択項目またはコマンド ===>		続く
F3= 終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12= 取消し F16=AS/400 メイン・メニュー	F13=ユーサ゛ーサホ゜ー	ŀ
MLL a <u>MU 英数 半角</u> ポート 23 を使用して リモート・サーパー/ホスト 192.168.253.102 に接続しました		21/007

オプション2の「ライセンスキーの登録」を実行します。

♥ <mark>】セッションA - [24 x 80]</mark> ファイル(F) 編集(E) 転送(T)	外観(P) 通信(C) 補助(S) ケインドウ(W) ヘルフ°(H)	_ 🗆 🗵
MN000105	WILCOMM CONFIGURATION MENU	E1DACD
次の中から1つを	を選んでください。 ジステム ・ の	J T D 4 G D
1. ライセン 2. ライセン 3. ライセン	ンスキー取得情報 ンスキーの登録 ンス有効期限表示	
5. MAINT 6. MAINT	続けるには承認 コードを入力して下さい。	
8. DISPL 9. MAINT	権限 コード	
11. ファ 12. ファ 13. ファ 14. DISPL	F3= 終了 F12= 取消	
選択項目または ===> 2 F3= 約フ F4=	コマンド プロンプト FQ=コァンドの海宮 F12= 取ショュ F12=コーザーサ±゚ート	····
F16=AS/400 メイ	/ 13-13-14/1 の複与 「12-取用し 「13-1-) / 14 - P /ン・メニュー	
▲ a ホペート 23 を使用して リモート・サーバー	<u>₩₩ 英数半角</u> /ホスト 192.168.253.102 に接続しました	12/042

権限コード欄に、ライセンスキーを入力して実行キーを押します。

※ ライセンスキーにはアルファベットのIと数字の1、アルファベットのOと数字の0が使用されて おりますので、入力する際にはご注意下さい。

## アップグレード手順書 Upgrade to Ver.8.03 from Ver.8.01

メニューに戻りましたら、ライセンスキーの登録は正常に行われています。

以下のような画面が表示されましたら、ライセンスキーが正しく入力されている事を確認して下さい。 正しいライセンスキーを入力されていても以下の画面が表示される場合は、弊社までご連絡下さい。

<mark>こしていたして、「24 x 80] こうしん - [24 x 80] こうしん (E) 編集(E) 転送(T) - 転送(T) - しょうしん (E) いっしょう (E) しょうしょう (E) しょう (E) しょ) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E) (E</mark>	外観(P) 通信(C) 補助(S) ウィンドウ(W) ヘルフ°(H)	<u>-   ×</u>
MN000105 次の中から1つを 1. ライセン 2. ライセン 3. ライセン	₩ILCOMM CONFIGURATION MENU システム : St を選んでください。 ノスキー取得情報 ノスキーの登録 ノス有効期限表示	651B4CB
5. MAINT 6. MAINT 8. DISPL 9. MAINT 11. ファ 12. ファ 13. ファ 14. DISPL	続けるには承認 コードを入力して下さい。 権限 コード XXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
選択項目または ===>2 F3=終了 F4=5 F16=AS/400 メイ	コマンド プロンプト F9=コマンドの複写 F12=取消し F13=ューザーサポート ン・メニュー MW 英数 半角	12/042

#### 4. フォルダーの共有設定

<mark>9 [ セッションA - [24 x 80]</mark> コックル(E) (通生(E) 新芸咲(T) 外額(P) (通信(C) (補助(S) ウアルやりかり ヘルコペロ)	<u>-</u> □×
MN000105 WILCOMM CONFIGURATION MENU	
システム : Si 次の中から1つを選んでください	651B4CB
人の十から1フを選んてくたとい。	
1. ライセンスキー取得情報 2. ティセンスキーの登録	
2. ライセンスキーの豆琢 3. ライセンス有効期限表示	
5. MAINTAIN SERVER STATUS TESTING CONTROLS	
6. MAINTAIN STATUS TEST CONTROL VALUES	
8. DISPLAY WILCOMM CONTROL VALUES	
9. MAINTAIN WILCOMM CONTROL VALUES	
11. ファイル共有の追加	
12. ファイル共有の変更	
13. ファイル共有の削除 14 DISPLAY NETSERVER FILE SHARE	
	탄<
選択項目またはコマンド ===>	-
F16=AS/400 メイン・メニュー	0 00
(C) COPYRIGHT WILKINSON ELECTRONIC DOCUMENT SOLUTIONS PTY LID. VSN	8.03
■単二 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	217007

オプション14の「DISPLAY NETSERVER FILE SHARE」を実行します。



共有名に WILKINSON と入力して実行します。

ファイル/E) 編集(E) 表示(Y) 適信(E) アウション(A) ウィン/Y)(W) ヘルフY(H)            ●	
<ul> <li>■ 配 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2</li></ul>	
DISPLAY NETSERVER FILE SHARE         共有名         WILKINSON         読み取り専用         *NO         最大ユーザー数         NOMAX         現行ユーザー         パス         /*ス         /*ス         /*X	
共有名 WILKINSON 読み取り専用 *NO 最大ユーザー数 *NO 現行ユーザー 000001 記述 /WILKINSON/SI	
共有名 WILKINSON 読み取り専用 *NO 最大ユーザー数 *NOMAX 現行ユーザー 000001 記述 /WILKINSON/SI	
読み取り専用*NO 最大ユーザー数*NOMAX 現行ユーザー000001 記述/WILKINSON/SI	
最大ユーザー数 *NOMAX 現行ユーザー 000001 記述 /WILKINSON/SI	
現行ユーザー 000001 記述 /WILKINSON/SI	
記述 /WILKINSON/SI	
TLL · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
パス/WILKINSON/SI	
A / WILKINSON/SI	
実行キーを押して下さい。	
	1/001
	1/001

メニューに画面が戻り、24行目にエラーメッセージが表示されていなければ、設定は完了です。

上記のような画面が表示され、パスに /WILKINSON/SI や /WILKINSON と表示されていれば、 すでにフォルダが共有されておりますので、以上で作業は終了となります。 実行キーを押して、画面を終了してください。

◎ <mark>』セッションA - [24 x 80]</mark> コーイル(C) (毎年(C) 新祥(C) (私知(C)) (通行(C)) (補助(C) ウンルやりかん (メリコックル)		_ 🗆 🗵
MN000105 WILCOMM CONFIGURATION MENU		
	システム :	S651B4CB
次の中から1つを選んでください。		
1. ライセンスキー取得情報 2. ライセンスキーの登録 3. ライセンス有効期限表示		
5. MAINTAIN SERVER STATUS TESTING CONTROLS 6. MAINTAIN STATUS TEST CONTROL VALUES		
8. DISPLAY WILCOMM CONTROL VALUES 9. MAINTAIN WILCOMM CONTROL VALUES		
11. ファイル共有の追加		
12. ファイル共有の変更 12. コーズルサナの判断		
13・ファイル共有の削除 14、DISPLAY NETSERVER FILE SHARE		
選択項日またけつマンド		続く
F3=終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12=取消し	F13=ユーサ゛ーサホ゜ー	ŀ
F10=AS/400 メイン・メニュー 一		
		21/007
ーー		li.

上記のように、24行目に「要求された機能は成功裡に完了できませんでした。」というメッセージが 表示された場合、次ページ以降を参照して、フォルダの共有設定を行います。

© <mark>」 セッションA - [24 x 80]</mark> コーイル (C) (戸住 (C) 東京洋(T) 从2月(C) (東(-(C) ) 本明(C) 白 かようなん Au(コックロ)	_ 🗆 🗵
MN000105 WILCOMM CONFIGURATION MENU	
システム :	S651B4CB
次の中から1つを選んでください。	
1. ライセンスキー取得情報 2. ライセンスキーの登録 3. ライセンス有効期限表示	
5. MAINTAIN SERVER STATUS TESTING CONTROLS 6. MAINTAIN STATUS TEST CONTROL VALUES	
8. DISPLAY WILCOMM CONTROL VALUES 9. MAINTAIN WILCOMM CONTROL VALUES	
11. ファイル共有の追加 12. ファイル共有の追加	
14. ファイル共有の変更 13. ファイル共有の削除	
14. DISPLAY NETSERVER FILE SHARE	
選択項目またはコマンド ===>	続く
F3= 終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12= 取消し F13=ユーザーサポー	<u>۱</u>
$F16=AS/400 \forall T \forall \forall T = 2$	0.00
(C) CUPYRIGHT WILKINSUN ELECTRUNIC DUCUMENT SULUTIONS PTY LID. VSN	8.03
■単二 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	217007
ホート 23 を使用して リモート・サーハーノホスト 192.168.253.102 に接続しました	//,

オプション11の「ファイル共有の追加」を実行します。

<sup>©</sup> 【セッションA − [24 x 80]							
ファイル(E) 編集(E) 転送(T) 外観(P) 通信(C)	補助( <u>S</u> )	ሳብ≻ኮኃ₩)	Λルフ°( <u>H</u> )				
	フ	ァイルキ	t有のi	急加	(ADDFS)		
選択項目を入力して,実行	「キーマ	を押して	こくださ	ົ່ປາ.			
<b>井有名</b>			WILKI	ISON	名前		
N°Z			<b>ZWILK</b>	INSON/	<u>'S</u> I		
記述			·				-
読み取り専用 ・・・・			*NO		≭YES,	<b>*NO, 1, 2</b>	
最大ユーザー数 ・・・			*NOMA)	(	- 番号	, *NOMAX	
							<i>4</i> 5
	<b>FF-</b>	B ↔ +		E10-	Techler	E10 eT	終り
	F0=	<b></b>	亦	FIZE	取消し	F13= この画	面の使用法
〒24- キーの続さ							
M <u>A</u> a	MW	革教 き	上白				<del>0</del> 6/ <u>050</u>
ホペート 23 を使用して リモート・サーバー/ホスト 192.168.253.1	02 に接続し	ました					1.

共有名に WILKINSON、パスに/WILKINSON/SI と入力し、実行キーを押します。

## アップグレード手順書 Upgrade to Ver.8.03 from Ver.8.01

メニューに戻り、24行目にエラーメッセージが表示されていなければ、設定は完了です。

以下のように、24行目に「要求された機能は成功裡に完了できませんでした。」というメッセージが 表示された場合、もう一度「ファイル共有の追加」を行って下さい。 再度行っても正常に完了しない場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

◎ <mark>』セッションA - [24 x 80]</mark> コーズル(C) (酒生(C) 新芸美(T) (外朝(P) )通(言(C) (補助(C) ウンルやかかん マルコペロ)		<u>-   ×</u>
MN000105 WILCOMM CONFIGURATION MENU		
	システム :	S651B4CB
次の中から1つを選んでください。		
1. ライヤンスキー取得情報		
2. ライセンスキーの登録		
3. ライセンス有効期限表示		
5. MAINTAIN SERVER STATUS TESTING CONTROLS		
6. MAINTAIN STATUS TEST CONTROL VALUES		
9. DISPLAY WILCOMM CONTROL VALUES 9. MAINTAIN WILCOMM CONTROL VALUES		
11. ファイル共有の追加		
12. ファイル共有の変更 13. ファイルサ友の削除		
14. DISPLAY NETSERVER FILE SHARE		
		続く
選択項目またはコマンド		
F3= 終了 F4=プロンプト F9=コマンドの複写 F12= 取消し	F13=ユーザーサポー	· þ
F16=AS/400 メイン・メニュー		
要求された機能は成功裡に完了できませんでした。ジョブ		04 1007
□単 0 英数半角		217007

以上で、マシンを移行する場合の導入作業は終了です。

WilComm のサブシステムを自動起動したい場合は、現行機の設定を参考に、設定を行ってください。 通常は、QSTRUP というプログラムに WilComm を起動する記述を追加しています。 QSTRUP のプログラムが移行されている場合は、特に作業を実施する必要はございません